



2022年1月31日

各位

会社名 フォスター電機株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 C00 成川 敦  
 (コード 6794、東証 1 部)  
 問合せ先 IR・法務部長 山本 有三  
 (TEL: 042-546-2305)

通期連結業績予想の修正及び  
期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年10月28日の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通期連結業績予想、また2021年5月17日に公表しました配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

## 記

## 1. 通期業績予想の修正

## ① 2022年3月期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	90,000	△ 3,500	△ 3,500	△ 3,500	△ 157.28
今回修正予想 (B)	92,000	△ 7,000	△ 7,000	△ 6,000	△ 269.65
増 減 額 (B) - (A)	2,000	△ 3,500	△ 3,500	△ 2,500	
増 減 率 (%)	2.2%	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	85,220	0.7	219	△ 3,363	△ 148.47

## ② 修正の理由

当社グループの今期業績は、売上高は自動車販売の回復に伴う車載スピーカ売上増により前回修正時より増加が見込まれます。一方、利益面では、国際物流運賃や原材料・部材費の高騰、変異を続ける新型コロナウイルス感染拡大によるサプライチェーン混乱の影響等により厳しい状況が続いています。

特に、韓国子会社ベトナム工場での2カ月間稼働停止からの回復が世界的な海上輸送の混乱により大幅に遅延し、これに伴い高コストの航空

輸送での対応を余儀なくされた結果、輸送コストが前回修正時より大きく増加すると見込まれることから、通期業績予想を修正します。

尚、航空輸送を利用する特異な状況は1月中には終了する予定です。

また、輸送コストや資材費の上昇に対しては、市況に応じた価格スライド制の導入等について、既に多くのお客様からご理解を頂いており、引き続き収益改善に努めて参ります。

## 2. 配当予想の修正

### ① 期末配当の修正について

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2021年5月17日発表)		10円00銭	20円00銭
今 回 修 正 予 想		0円00銭	10円00銭
当 期 実 績	10円00銭		
前 期 実 績 (2021年3月期)	10円00銭	5円00銭	15円00銭

### ② 修正の理由

当社は、企業価値の増大を経営課題としつつ、業績に対応した利益配分と長期的な視野に立った内部留保の充実との調和を図りながら、総合的に株主利益の向上を図ることを基本的な方針としています。

しかしながら、期末配当につきましては、上記業績予想の修正のとおり下半期の業績が大きく落ち込むことから、誠に遺憾ながら「無配」に修正させていただきました。

### [注] 業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報等に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって上記予想・見込みとは異なる場合があります。

以 上